

(仮訳)

ミルザン外務大臣発林外務大臣宛メッセージ

エレバン、2022年9月7日

閣下、

アルメニアと日本との外交関係樹立30周年に当たり、心からお祝い申し上げます。

日本とアルメニアは地理的に離れていますが、文化や慣習、伝統において共通点があります。日本とアルメニアは共に古い歴史や豊かな文化に深い敬意を抱いており、このことが両国の関係を取りわけ緊密にしています。

この30年間で、アルメニアと日本が二国間及び多国間のレベルで友好関係と互恵的なパートナーシップを築くことができたことを嬉しく思います。両国の関係は、人権や民主主義、法の支配といった共通の価値観に基づくものであり、アルメニアの民主・経済改革への日本の有意義な貢献は、共通の価値観や友好関係を体現するものです。

我々は、経済・人道分野を含めて、日本政府がアルメニアに行ってきた様々な支援を高く評価しています。

今後、両国間の友好的な協力関係が両国の国民の利益となるよう更に発展するとともに、共通の関心分野が拡大していくことを確信しています。また、文化交流の促進や青年交流プログラムの発展に向けた大きな潜在性があり、この点において、緊密な政治対話が重要な役割を果たし得ます。

両国の協力の更なる強化に向けて引き続き取り組むことを楽しみにしており、また、アルメニアと日本との間の既存のパートナーシップの発展のために全力を尽くす用意があることをお伝えします。

この機会に、閣下のご成功とご健勝、並びに、友好的な日本国民に対して平和と繁栄を祈念いたします。

閣下に対し、最高の敬意を表します。

アララト・ミルザン
アルメニア共和国外務大臣

林芳正 閣下
日本国外務大臣
東京